

「障がいを理由とした差別と思われる事例」の募集結果(その他)分野

※ 府及び市町村における障がいを理由とした差別に係る相談として寄せられたものを含む。

通し 番号	内容
1	<p>〇〇〇が、ネット上に優性思想発言を、繰り返しており、遺伝子変異による障害児を抱える親として、非常に不愉快な思いを感じています。また、〇〇の提言者でもあり、そのような差別思想の持主が改革のリーダーであることに、福祉や医療、教育が歪んだ方向に変えていかれるのではとの危惧も抱きますし、実際そのようになりつつあると感じています。〇〇氏の優性思想発言は2008年であり、当時、当方の、〇〇通じての削除修正要望に対し、本人は1年以上応じず、しかたなく、発行者に通告し修正に応じたのですが、ところが先日、知人よりまだ元データはそのまま記載しているとの連絡があり、実際そのまま5年にも渡り、ネット上で流されており、これは〇〇氏の理念、信条ではないかとさえ感じてしまいます。その元データは下記です。</p> <p>〇〇</p> <p>2008年3月11日 15時7分</p> <p>再び黙って削除するかもしれませんが、元データから一部コピーしてここに貼り付けておきます。</p> <p>「福祉徴用」の時代</p> <p>これからの行政の中心課題は福祉、介護、医療などの人的サービス分野だ。きめ細かいサービスの提供には手間と費用がかかる。しかも受益者がうるさい有権者である。手抜きはできないが財源とマンパワーには限界がある。特に医療は厄介だ。医療とは不思議なもので医療水準が向上すればするほど病人が増える。検査で早期発見される。その上、弱い遺伝子を抱えた人たちが生き延びる。世代を重ねるごとに人類は病弱になるという説もあるほどだ。とにかく手間とお金のかかる病人が増えていく。かつて人は年をとると病気を抱え、寝たきりになりほどなく死んでいった。しかし医療が充実すると深刻な病気を抱え寝たきりで長生きする老人が増える。長生きは個人と親族にとってはうれしいことだがマクロの行政コストという意味ではバッドニュースである。</p> <p>〇〇のような立場の人物の発言に関しては、一定倫理規定設けるべきではないか？あまりにも酷い発言だ。</p>
2	<p>宗教を理由とした差別。関西にあるとある宗教法人です。名前は伏せさせていただきますが、かなり大きい法人です。そこでは、精神障がい者の差別がありました。今もあると思います。その宗教法人には信者に教えを説く教師みたいな人がいます。その人は「ご反応」という物をもってその人のプラスになる道を指し示したりするのですが、精神障がい者と高次脳機能障がいなどの人がいると、それができない。こちらの頭がおかしくなるし、マイナスの存在と決めているようです。人のために力になろうと言っている所なので、病気の方もこの法人に来たら良くなるからと薦められて来たという方も聞きます。けど、そういった方はその障がいがあると縁がないからと言われて断られるそうです。直接生活と関係ないかもしれませんが、信仰の自由からの差別があると思ったので送付させていただきました。</p>
3	<p>宗教について、信仰が足りないから、この様な子が出来たと言われた。</p>
4	<p>長男が重度の知的障がいを持っているため、常時奇声をはったりする。その際、すれちがいざまに男性から「犬か」と言われた。</p>

5	<p>叔母が急に亡くなったが、私がそれを知らされたのは、葬式の当日になってからだった。なぜ、知らせてくれなかったのか、若い叔母に言うと、「この子は少し親切にしてやったらつけあがる。姉を亡くして悲しんでいる私にかける言葉か。周りに迷惑なのもわからんのか。」と逆切れされ、罵詈雑言を並べ立てたメールを送り付けられたのが最後、彼女を含め一切の親戚付き合いがなくなった。そういえば、祖父母の葬式、いとこの結婚式にも出してもらったことがない。車いすであるだけで、大切な人々を偲んでお別れの気持ちを分かち合うという人間にとって大切なことを拒絶され、自分の存在そのものが否定されたように感じた。</p>
6	<p>20代に結婚したが、夫が非常勤で一人前でないことを理由に、夫の家では夫婦として認められず、近所にも秘密、親戚にも(すぐ歳の近い叔父以外)秘密の扱いで、妹たちの結婚式も、義父の葬式も、法事も墓参りも一切の冠婚葬祭は、私はいないものとして、夫が独身者として参加してきた。年月が経ち、夫は、研究者として常勤職に就職したが、私の家での扱いは何も改善されなかった。このままでは、夫に何かあっても私は妻と扱われないと、夫に再三の改善を求めると、「障害者差別だと僕も思うが義母の苦労を理解してくれ」とか、「ごめん」、「すまない」とかばかりで、姉妹たちにすら考えてくれと言ってくれなかった。そういうもめごとになると、夫は性的に不能になるようになり、夫婦の間も隙間ができてしまい、解決しないまま近年に離婚した。夫は障害学の研究者である。妹達は教員や会社の管理職など、社会の中核で働く人間である。そして、悪人ではない。そのへんにいる善人が平気で障害者を笑顔でごめんっていいながら踏みつけるということが辛かった。</p>
7	<p>マンション通路に自動車を停車されて、車いすが通れなかったため、「ここは駐車できないところなんです」と声をかけただけで、車から降りてきて、「おい、こら、お前何をいつとんじゃ、今、おれの車を痛めたやろ」とか因縁をつけてきた。そして、自分で自分の車のバンパーを蹴りながら「こんな風に蹴ったやろ、警察よんだるわ。」といて、肩を押して、私を突き倒そうとした。地面に落ちた携帯をひらって、震える手で警察を呼ぼうとしたら、「はよ呼べよ警察。俺な、福祉にすぎるやつ嫌いやねん。障害者はいいなあ。泣いて、福祉にすぎて、早く、泣けよ、おら」と罵倒され続けた。通行人が管理組合や自治会の役員を呼んでくれて、收拾した。</p>
8	<p>学校の運動会で競技を見ていて、前方へ立ってカメラ撮影見学する人がいて思いやりがないマナーが悪いと思って前の人座ってしゃがんで下さい、横へ移動して下さいと言ったら貴様何者じゃと言われにらみ合いになった。</p>

9	<p>精神障害を患っている50歳の女性です。私自身、今年大変屈辱な思いを味わいその事についてお話し申し上げます。私の病名は統合失調症です。これまでも、近所の悪口や物音の嫌がらせ等は被害妄想と受け止めてきましたが、今年ごみ出しの日に私の下着と100均で購入した、ふくらはぎを細くするタイトの入っていた袋がごみを被せていたブルーシートから出され人目がつくかのように散乱されていました。生ごみは散乱されておらず、その2点がごみ袋から出されていました。それまで生ごみは、猫やカラスによって出されていたことがあったので、たびたび家がよく出されれていることはあったのですが疑いもせずにしておりました。下着はパンツではなく肌着(キャミソール)だったのでほっとしましたが、もしこれがパンツだったらと思うと、立直ることさえできない屈辱です。近所の笑い声も常に自分の事笑われているかのようきておりましたのでなおさらです。それからはごみ袋を三枚にして出しています。それに行動もチェックされたり、つけられているのではと思うこともあります。証拠もなく被害妄想かもしれないので、そのことに関しては申し上げませんが、下着が出されていたことは事実です。たまたま出かけるのに道路にでたのですぐ気が付き、かたづけました。些細なことですが、陰湿な嫌がらせ、疎外は誰もとめれず弱者が我慢せざるを得ない事は多々あるかと思えます。頭がおかしいからとか、大人しく何もしないからとか、イジメられやすい人達は人としての尊厳もむしり取られることあるかと思えます。障害者にかからず全ての人の尊厳が守られていって欲しいと願っております。</p> <p>(以下、追伸)</p> <p>今朝ほどメールしたことにに関して、今でも行動やごみを近所からチェックされているのではと思い書き込みました。下着を人目につくように出されたことには、今だに怒りを感じております。けど、強い人につく近所の人、中にはいい人もいます。責めたり追い詰める気持ちはありません。私自身、今朝メールし住所等書き込んだことに関したことに少し戸惑いを感じております。与えられた環境の中、運、不運はあるかと思えます。ただ、もしそのような事をしているのであれば、やめて欲しいだけです。</p>
10	<p>障害を理由とした差別の一番最たるものは、鉄道の女性専用車両である。</p> <p>鉄道もバスも障害者や高齢者は優先座席しかなく、健常者は誰も譲ってはくれない。</p> <p>また、障害者の運賃割引は、介助者同行のみで、通勤を介助してくれる制度やヘルパーは皆無。</p> <p>これも、障害を理由とした差別であろう。</p> <p>企業は、精神の障害を理由に雇用を拒否して差別そのものの行為は当たり前。</p> <p>障害者の苦労や不便なんて、障害者になって見なければ理解してもらえない。</p> <p>世の中全てが差別で出来上がっている。</p> <p>差別は、障害者として見返してやらないと誰も気づかない。</p> <p>私は、障害を負って、〇〇社会福祉協議会や〇〇土木事務所や〇〇県〇〇公共職業安定所(住居・生活支援アドバイザー)を歴任し、現在も大阪府〇〇町〇〇課で就労支援員として勤務しているが、全ては障害への差別に対する戦いそのものである。</p>
11	<p>目線がある時は(じーっと嫌になる程見られている時々)</p>
12	<p>心ない学生等により、携帯で写真を撮られた事があるらしく、携帯を持っている学生を見ると顔を隠す事があります。</p>
13	<p>学生時代、カバンを隠された。</p>
14	<p>自転車を取られたり、「自転車乗られへんののに何で自転車乗ってるねん」と言われた。</p>

15	養護学校へ通っている頃、近所の人が「教科書あるの?」と言ってきて、「勉強をやっているのか」と目の前で言われた。
16	学生と外出しているとき、見知らぬ人に「お母さんの世話をしなさいね」と言われる事が多く、まだまだ世間は家族が面倒を見るって事を思っている人が多いと思う。
17	長男なのに、精神病になったせいか末っ子扱いされた。
18	障がい児がバギーや車椅子に乗っていると、健常児は不思議に思って、近づいてきてジーッと見つめてかたまります。そんな様子を見て自分の子に対して説明せず、「見たらアカン! こっちきなさい。」と引っ張っていく母親に、バリアフリー社会は遠いと感じます。その子もすごくかわいそうだと思います。自分の子の気持ちも、解かろうとしない母なのだから、障がい児やその母の気持ちも解からないのは無理な話ですが。
19	私の父母会員さんで親が我が子に対し、差別以上の事を受けている子供が居ます。子供は親を庇う心優しい子供です。例え、夏の暑い日でも冬服だし、半袖の服でも1か月以上洗濯しない状態です。1日の食事も300円~500円で、少しでも残せれば明日はもらえません。朝6時に家を出ると、夜は8時過ぎまでは家には帰りません。雨風関係なく、子供は車椅子で毎日片足で動かし道路を歩き来します。私も何度か、自宅に訪ねましたが面会はありません。プライバシー保護法って何?
20	小学生の頃ですが、足に補装具をつけてクラッチで歩いていると泣いている小さな女の子と、その母親らしい人が、女の子に「あれ、見てみ」と私を指差して言いました。私を見た女の子は泣き止み、通り過ぎて行きました。
21	1例を挙げよとの趣旨ですが、全般に及びます世間の侮蔑の言動がどうしようもないことです。100人に1人の割合で発症する精神障害に対して、現在に於ても世間は無知であり、源から意識を変えなければと考えます。不可解とみられる、この病に少しでも認識があれば態度も変わってくるかもと思います。
22	親戚が亡くなったが連絡がなかった。
23	(家庭(かてい)や家族(かぞく)の中(なか)で)・自宅(じたく)でトイレを失敗(しっぱい)して、怒(おこ)られたことがあった。
24	(家庭(かてい)や家族(かぞく)の中(なか)で)・母(はは)に家(いえ)を出(で)てから、「大人(おとな)になって、また施設(しせつ)に入(はい)らないかんようになったら、子宮(しきゅう)取(と)らなあかなーと思(おも)っていた」と言(い)われた。そういう感覚(かんかく)が私(わたし)の親(おや)にもあつたと知(し)ってぞっとした。
25	(外出先(がいしゅつさき)で)・私(わたし)は、小(ちい)さいころに、養護(ようご)学校(がっこう)に行(い)っていて、通学中(つうがくなか)、駅(えき)から当時(とうじ)私(わたし)と母(はは)と妹(いもうと)と3人(ひと)で手(て)をつないで歩(ある)いていた。そしたら、ある人(ひと)が、「悪(わる)いことしたらあんな風(かぜ)になるねん」と言(い)われ、悔(く)やしく悲(かな)しい思(おも)いをした。
26	(外出先(がいしゅつさき)で)・パチンコをしに行(い)って、客(きゃく)に「なんでこんな所(ところ)に(障害者(しょうがいしゃ)が)遊(あそ)びに来(く)るねん!」と言(い)われた。同(おなじ)人間(にんげん)やのに遊(あそ)びに来(き)ただけなのに。
27	何年も前の事ですけど…。とある公共施設の出先機関…部屋を利用するのに申込みに行っていました。窓口の方は、いつもの方でなく、初めて見る方でしたので、〇〇人材センターの方を採用されたのかな? と思っていました。私は、障害者ではありませんが、聴力を失う進行性の病(びょう)気(き)(耳硬化症)で、当時かなり聞こえは悪(わる)かったです。(今は人工内耳を入れ、それなりに聞こえていますけど…。)

	<p>その人が何かぶつぶつと言っておりました。なんと言っているのかわからず、「もう一度お願いします」とお願いしたのですが、もごもごとしゃべっています。口の中で、もごもごとしゃべられると聞き取れません。口をそれなりに開いて話してくれたら、聞き取れるものを…。再度お願いしても、同じ事でしたので、同じ部屋にいますが、少し遠くにいる職員さんにむかって、「すみません。耳が悪くて聞き取れず、何を質問されているのかわかりません」と、少し大きな声で言いましたら、目の前にいるその方から、いきなり、「大きな声で対応したら、ほかの人に迷惑がかかると思ったんじゃないじゃあ～！」と、めっちゃめっちゃ大きな声で怒鳴られました。しかし、受付のあるその部屋には、職員と私しかいませんでした。ロビーを見ても、遠くに 2 人ほど…。誰に迷惑をかけることになるんでしょう？</p> <p>耳の聞こえの悪い人に、いろいろと説明をする時に、大きな声で話しをしたら、周りにいる人に迷惑がかかるという理屈のようでした。悲しかったですな。</p>
28	<p>学生時、けいれん発作の為学校側の判断から、体育祭の競技参加が一部制限されたが競技参加の制限を一部の者から「特別扱いだ」と言われた。また、学生時のけいれん発作をよく起こしていた頃、発作である事を知ってくれている知人から、「大人になったら、自動車免許を取るか」と聞かれ、「取らない(取れない)」と答えたら、「運転免許を取らないと、大人になれない」と言われた。外出した時、パニックを起こし見ていた通りすがりの人に「えげつない」とか話しかけてきた人から「わざと、パニックを起こして周囲の人に迷惑をかけられない」等と言われた。</p>
29	<p>友人に 100 万人署名の記入を頼んだら、友人の夫が友人に「婚家先の姓で署名するな！」と言われたとの事。署名をしてもらえなかった。</p>
30	<p>パーキンソンの薬の副作用で 1 か月の間に記憶・認知、理解が出来なくなってしまった母に対して友人の態度がすっかり変わってしまった上から目線で自分は年取ってもあんな風になりたくないと母にいつも相談したりしていた。友人たちからの意見。</p>
31	<p>全く1人で外に出る事がないので、差別を受けた事は無いように思いますが、外で色々と言明を受けるとき、親の顔を見て本人の顔を見ないで説明をされます。本人は良く物事を解かっていますので。</p>
32	<p>近所の方で口を聞かない、避ける様になる。</p>
33	<p>乗り物乗車時、町・地域移動の際、振り返りジロジロ見られ、外に出にくい状態に置かれた。</p>
34	<p>友人としての交流がだんだん希薄になっている。当事者の病状、病歴など正直に相手に言えない現実がある。(仕方無いと思うしかない。)</p>
35	<p>殆どの方は良いのですが、たまに五体満足なので当事者がバスを降りる際ジロジロ見、パスを覗き込む時があります。</p>
36	<p>スーパーの休憩場で、コーヒーなどを飲んでいる高齢者男性が特に冷たい目で見られる。</p>
37	<p>〇〇課で受付ロビーで聞き取り調査の時、他者にとって聞き入れにくい事を当事者に、大きな声で質問をされた。(例、あなたは・・・れますか？)</p>
38	<p>〇〇市の社会福祉審議会には、精神障害者の代表が出ていない、何故かと問うと、この審議会は社会福祉法に基づくと共に中核市のため、精神障害者については対象とならないとの事であった。このため、便宜的に報告はされているとの事であるが、これは差別的な法律の運用である。</p>
39	<p>娘の結婚の時、相手方に精神障害者が家族にいる事を伝えているかについて、非常に迷った。破談になる事を恐れたからである。一般的には、まだまだ精神障害者への偏見は残っていて、その影響は大きく障害</p>

	者、その家族に負担を強いている。
40	引きこもりの娘が、月に数回外出をするのですが服装や髪形の雰囲気は異様と映るのかジロジロ見たり、くすくす笑ったり、大声で批判的な言葉を受けたと聞いています。毎回でないにしろ本人には辛い事だと思います。外出がいやになるのも無理ない事ですね。
41	だいぶ前の話ですが、小学校 PTA の「人権講演会」で〇〇警察の方が「防犯」をテーマに話をされ、本筋とは関係ない余談として、「実は私の子は精神障害者、就学の際、家内は女だから我が子のことだけ考えて地域の学校へ行かせようとし、自分は男だから“社会のことを考えて” 支援学校へと思ったが、結局は家内の意見が通って地域へ行った」という発言をした。(結果としては地域でよい友達に恵まれたという事だったが)、何か支援学校が、社会に迷惑かけないために行かせる収容施設に聞こえて誤解を招くので、発言として不適切だし、子供さんのエピソードからすると精神ではなくて知的障害のようだった。講師にはその場で指摘したが、残念ながらあまりピンとこない様子。警察の中にも、障害者家族はいるはずで、やはり警察の中での障害者(とりわけ精神や知的)の理解をすすめる取り組みが、警察学校あたりの段階から必要だと思われる。〇〇でも警察学校への啓発をしていたように思うが、行政がもっと後押しすべき。
42	私は耳が聞こえません。道を聞かれるとき、「私は耳が聞こえません」というと、ほとんどの人はこれ以上聞くのを敬遠して、他の人に当たって聞いている事が多い。これは障がい者にどう対応すればよいかわからないからこうなるが、無知からくる差別ではないか。
43	盲ろう者の手引きをしています。盲ろう者から聞きました。手引き者の中には、チケットをもっと欲しいと請求してくれる人がいるそうです。早く帰りたいのでしぶしぶチケットを渡すこともあるそうです。
44	白杖を持って歩いていたら自転車とぶつかって白杖がつぶれてしまった。叫ぼうと思ったが、殴られるんじゃないかと怖くて叫べなかった。
45	手引きの人に「あなたは弱視だから白杖は要らない」と言われた。
46	高校生の時に、ハンセン病と診断されハンセン病療養所に入所した。2004 年に退所して大阪で暮らしている。50 年ぶりに中学校の同窓会の案内がきたので、行きたいと思い、ふるさとである福井県に住む妹に電話した所、ハンセン病後遺症のある顔や手を見たら、わかってしまう。寝た子を起こしてはダメ、出席してくれるなど反対された。顔や手に末梢神経マヒがあつて、変形がある者にとっては変形は隠しようがなく、それをもって差別されるとどうしようもない。家族や親族でもこう言うのだから、その他の人も同様の差別意識がある。娘が結婚しようと思っていた相手も父親と会ってすぐ断ってきた。娘は気丈に、そんな理由で断る人はこちらから願い下げと言うが、結婚差別は厳しい。
47	「らい予防法」があつた時代、1958 年に当時の厚生省は、ハンセン病療養所からの退所を規定する「軽快退所基準」を出しました。しかし、顔面や四肢に重度の障害がある人には退所を認めませんでした。鼻中核が吸収されて鼻の高さが無くなった人は、「その顔で退所できると思っているのか！」と療養所の職員に言われたと言います。それから 50 年余り、その人は入所したままです。2001 年の「らい予防法」違憲国家賠償請求訴訟で、国は断罪されましたが、障害があるからハンセン病が治っても退所を許されなかった人々が、現在も多くハンセン病療養所で暮らしています。市民の障害に対する偏見・差別をなくさない限り、後遺障害が重いから外出もできない入所者も多いのが現状です。
48	授産活動としてマンションに住まれている方へバザー品の引き取りに伺った際、スタッフ 1 名と知的障がいの利用者 3 名(自閉症障がいの方が声を発せられていた)がマンションに入ると管理人より「なんやお前らは」と

	言われ障がい特性の説明をしても理解いただけず、「障がい者は入るな」と言われた。過去のニュースでチラシのポスティングでさえ、管理人の権限が強かった事から、しつしつ管理人に従う。
49	【要旨】自治会の年に一回の旅行に、リフト付きバスの値上がり(1万円→2万円)により参加できなくなった。市の老人クラブ連合会の旅行には、実行委員(男性5名)の反対により除外されている。市の老人クラブ連合会からは何の返事も無い。現在、会長が変わったが、来年はどうなることかと案じている。
50	二年ほど前に子どもがうつから躁状態になり近所の家に電話したり、手紙を送りつけたりしたが、その家の夫婦から抗議を受けた。その後、市役所や保健所等に相談に行き、服薬もきちんとしたことで徐々に落ち着きを取り戻したが、今年6月ごろに、その家の主人から電話があり、非通知・無言電話があったと言われた。その電話がかかってきた時間帯は、子どもは知人とカラオケに行っており、子どもに聞いても知人に聞いても、電話をかけたことはないとのことだったので、その旨を相手方に伝えたところ、信用されず、「お宅の子どもは何をするかこちらにはわからない」と言われた。
51	自分が歩いていると他人が周りから覗きに来る。あげくに家の前まで来て「本当に目が不自由なのか」と大声を出された。
52	タクシー券をもらっているが「サッサと歩いているのにタクシー券をもらっている！足が悪くてももらえないのに」と文句を言われることがあり、タクシーに乗りにくい。
53	ブロックの上を歩いていると「道の真ん中を歩くな」と自転車に乗った人に言われた。歩道でも、自転車や歩く人がどいてくれないことが多い。
54	親しくしていた人でも、顔がわからずに声をかけられないことがあった。その後、「あっても無視された」と言われ、謝っても無視され続けている。
55	知らない人に、「目が悪くても一人でサッサと歩いている」と言われ、視力検査のようなことをしつこくされた。
56	一人歩きができる、目が悪いのによく出歩いていると言われ嫌な思いをする。
57	白杖で歩行中に、自転車の人に「どけ、邪魔だ！」と言われた。また、駅の階段を下段中「障がい者は階段を歩くな」、スーパー入店中「一人で来るな！」と言われた。視覚障がいでの動きが遅くなるため、邪魔だと思われることが多々あり、外出が億劫になる。健常者の理解がほしい。
58	差別を受けたと思ったことは今まで一度もない。逆に優遇されることが多かった。会社内でも就業時間を短くしていただいたり、上司もあたたかく親切にしてくれ、ありがたかった。同僚もかばってくれることが多かった。ただ、一度だけ、タクシーの運転手に横柄な態度をとられたことがあった。今まで人に恵まれてきたと思う。
59	夫から「目が見えないくせに」という直接的な言葉は言われませんが、「ストーブをつけたら危ないからつけるな」等、細部にわたり色々言われ気持ちがぶつかり合うことが多く、視覚障がい者の気持ちをわかってくれないこともあって辛い時もあったが、今は配慮してくれてうまく行っている。
60	老人会で旅行に行く場合、ガイドヘルパーなどの付き添いは認められていないので、1人で行かなければいけないので、いつも行っていない。他の付き合いは自分自身から飛び込んでいくことにしているが、人によっては「寂しいから機嫌を取っているのと違うか」と言われることもあり、辛い時もある。
61	町会などで社会参加する時、視覚障害者はガイドヘルパーと外出するが、会費や費用がいる場合、2名分いるのであきらめることが多い。
62	20年ほど前に母親(晴眼者)と通行中に2人くらいの男性に「目くらが来た」とはやし立てられた。

63	信号待ちの時に、男性に「邪魔だからどけ」という罵声を浴びせられた。
64	見知らぬおばあさんから、ヘルパーが「大変ですね」と言われていた。
65	葬儀等で親族友人等から「来るな」と言葉にはしないが、そのような態度を示された。
66	そもそもこのアンケートが点字での応募ができないということが差別ではないか。個人的なことや意見を、ガイドヘルパーやボランティアに記入してもらうのでは、プライバシーが守られない。差別に関するアンケートなのに、何故このようなことになるのか。規程の要旨だけでなく、点字やパソコンによる応募も認めてほしい。私以外にも同じ意見の者が4人いる。
67	2年ほど前のJR茨木冬のイルミネーションの点灯式の際に、いつも通り職場の送迎車を降り駅前を歩いていた。白杖をもち点字ブロックを頼りにバス停に向かっていたが、観客で混雑しているうえ、点字ブロックも妨害、ブロック上に机などを置いて開催されているようだった。警備員もおらず誰一人として声掛けもしてくれずとても困った。
68	差別と思ったことはない。
69	子どもの頃歩いていた「目くらが歩いている」と蹴飛ばされたことがある。現在は、障害者福祉法(昭和25年)ができてそういうことはなくなった。
70	ごみを掃いていて、ごみを「こちによせてくるな」と言われた。目が見えないからという理由。
71	マッサージの研修中に晴眼者の先輩に「サービスしすぎだ、アホ、バカ」と言われた。言葉の暴力で傷ついた。
72	無記入
73	歩道が狭い時には点字・U字のブロックがあったが、歩道が広くなった後、U字ブロックがないまま。
74	無記入
75	道を聞かれたときに「お前には聞いてない！！」と言われ、もっときついことを言われた。後ろからきた自転車等々から「邪魔！！」と一言。
76	商店街の歩道を手引きしていただきながら歩いていたら、後ろから自転車に乗った男性に罵声を浴びせられた。
77	歩道を二人で歩いていると自転車が後ろからきて「邪魔」と言われ、ベルを鳴らされた。
78	無灯自転車で走ってきてぶつかりそうになった。
79	商店街の歩道を手引きしていただきながら歩いていたら、後ろから自転車に乗った男性に罵声を浴びせられた。右側を歩いているのに「左を歩け」と言われた。また、顔の前に手を振り、「見えてるかー」と中学生に言われた。
80	【要旨】3年前に〇〇市の住宅団地に引っ越し、地域に溶け込んで、近隣の人々と親しくお付き合いしたいと考えていた。そんな折、団地内で、高齢者を対象にした食事が月2回行われていることを知り、参加をお願いしたところ、「視覚障がいの方には対応できない」と言って断られた。代わりに社協の配食サービスを受けることになったが、本来の目的は食事をもらうことではなく、近隣の人と交流がしたかった。「視覚障がいには対応できないから」という理由だけで、門前払いのような処理をされたことは残念。
81	無記入
82	無記入
83	見えないことで直接差別されたということはない。不便なこと、損することはある。

84	白杖を使用しているが、健常者が理解していないため、道路を歩行時に邪魔扱いされ罵倒された。
85	現在のところ感じたことはない。
86	今まで差別された経験がない。
87	特にない。
88	「あなたは聴こえないのだから普通の人の何倍も努力をしろ」と親や先生など周囲によく言われるが、障がい者に一方的に努力を要求することはおかしい。努力することに障がいの有無は関係ないと思う。障がい者に努力を要求するなら同時に周囲も普通の人よりも何倍ものサポート、支援などの協力や理解や配慮をする努力をすべきだ。普通の人の方が聴こえる事自体、聴障者と比べて非常に恵まれているのだから、一方的に努力を押し付けないでほしい。
89	「『障がいのある子と友達つきあいはするな』と親に言われた」と同じクラスの子に言われた。通常の中学校に通っている時に言われた。
90	地域の普通校(中学校)に通学していたが、同じクラスの子がわざと私の顔ギリギリに近寄って、大きくゆっくり口をあけて「バカ、アホ」と何回も言ってきた。
91	すべての障がい者に共通することですが、健常者(特に子ども)は、障がい者をバケモノ扱いして不愉快にさせられることが多い。脳性マヒや小児マヒの人の動きを真似して笑いにしたり、障がい者が近づくと「バケモノだ」「こわい」とわざと逃げてからかったり、バカにする人間(特に子ども)が多い。
92	聴障とはどんな時、どんな風に不便なのか見た目ではわからないので理解されない。しかも一番身近で理解の必要な家族は理解してくれないし理解しようとしなない。手話も覚えてくれない。そして会話が通じないと怒るので困る。又、会話が通じないと私を悪者扱いするし、冷たい態度をとる。
93	ダウン症の娘ですので、小さい頃は顔の事なので差別的な言葉をかけられ悲しい思いをしましたが、現在では幸いにも差別を受けたと思える様な事はありません。
94	私(母)の友人に息子が障がい者年金を受けていると言うと「やらしい」と言われた。長年の親友であり今まで尊敬していた女性なのでショックで反論出来なかった。
95	一人で定期で通所していますが、電車の中で、学生さん達に言葉や周りに近づいて何かを言われる等、本人にとってはイヤな思いをして帰ってきます。
96	ダウン症です。ダウン症は皆んな同じような顔をしている為、生まれた時から近所を散歩している時、顔を見て、親の顔と子どもをみくらべてこそこそ話しているのをよく体験しました。思っている事が言葉にならずいらする事もあり先生方によって注意された事がありました。
97	息子の縁談の時の声です。妹は知的障がい者です。結婚相談所では紹介書を作ります。その時、妹の事は詳しく書かないでおつき合いが始まってから話をすればよいのでは・・・と言われました。その後お見合いをしました。その時、息子は妹の話をしたそうです。たぶん相手の娘さんはびっくりされたのでしょう。娘さんの父親から「なぜ障がいの妹がいる人と見合いをさせたのか」と怒って相談所に連絡されたそうです。
98	大きな声を上げた時、いやな目で近くの人から見られた。
99	スーパーのレジで整列中、当該児が”待ち”に耐えられず、さわぎだしました。前にお並びのご婦人に「しつづのなっていない」とお叱りを受けました。
100	【要旨】一部の、特に高齢の男性は、自閉症や知的障がい者がいることに無知で、ホームセンターで娘が喋ると「うるさい」と大声で叱られるなど、たびたびいやな思いをすることがある。

101	<p>言葉がなく衝動的行動のある知的障がいです。夜更けに勝手に出掛け、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンビニストアにて、お金を払わないまま封を切り、食べようとするので声掛けても通じない。 2. タクシーに乗り込み、行先も云わず、訳の分からないことを言っている。 3. 福祉作業送迎バスの待合時間に、タクシーや他の車に突然、乗り入る。 <p>いずれも繰返され、1 と 2 は警察の保護される。犯罪的行為や社会的規範も守られず、周囲に迷惑を掛ける知的障がい者は、入所施設に入れる方がよい。</p>
102	<p>電車等に乗ると、顔を見ただけでお互いに目くばせしたり、イヤな顔をしたり、ヒソヒソ話をする人がいる。非常に不愉快である。</p>
103	<p>今から 35 年前のことです。本人が小学校より中学校に上がって制服のような紺の上下を着せました。小学3年生位の男子が金持ちの子は、アホでもバカでも学校へ行けると、はやしたてました。だんだんエスカレートして郵便受けにメモが投げ込まれたりしました。</p>
104	<p>生活の中でいやな思いをするのは道を歩いていて子ども(幼児、小学生)とすれちがうときです。奇異な目でじーっと見つめ、ふり返り、ときには U ターンしてついてくる。足の悪い息子の歩き方のマネをして笑う・・・といったことです。息子は保育所、小学校は地域の中ですごし、お友達もたくさんいました。今の子どもは心がすさんでいるのかと思っています。</p>
105	<p>幼少のころ石や砂を投げられたり、かけられたりした。</p> <p>幼少のころ部落差別発言を受けた。</p> <p>養護学校に通っていたため、地域の友人に無視された。</p> <p>重度障害者に、お前は障害が軽いからええなあといわれた。</p> <p>実の姉に、お前と一緒に歩くのはかっこ悪いからいやといわれた。</p> <p>地域の子供から外人などといわれた。</p> <p>高校時代電車のホームに落とされた。</p> <p>歩くりハビリをしていると“じゃまや～！どけ～”と言われた。</p> <p>街を車いすで歩いていると“ええもうけやな～”って言われた。</p> <p>親から「従兄弟に近づくと泣かれるから近付くな」と言われた</p> <p>姉から「お前と一緒に歩くのは嫌」と言われた</p> <p>歩いていたらすれ違った人に「死ね」と言われた</p> <p>路面電車の駅で、後ろから乗客に押し出されて路上へ転落し、頭部を打撲し、意識を失い救急車で運ばれたエレベーターを並んでいたのに抜かされた。</p>
106	<p>パスポート、運転免許がないので身体障がい者手帳が身分証明に法律的にならないのか！金融取引、保険契約等できないので大変困る。</p>
107	<p>お陰様で今まで皆様によくしていただき恵まれた環境で生活させて頂いております。ありがとうございます。感謝</p>
108	<p>特になし</p>
109	<p>〇〇に行き、事務所でお礼を利用者さんと一緒に言うと、見て見ぬふりをされた(何度も)。</p>
110	<p>「障がいを持っているんじゃないか」「障がい者なのでは？」「病院で調べたら？」と言われた。初めて言われ驚いた。もし障がいを持っていたとしたらどうなのかと思った。</p>
111	<p>親族が集まって遺産など相談時に、ろうあ者は無視された。</p>

112	自治会で当番で役員になった(〇〇担当が3人決まった)時に他の2人が勝手に電話しあって物事をきめていた。
113	町で道を聞かれ、耳が聞こえませんかというが無視された。
114	手話通訳者が設置されているが、非常勤嘱託で勤務(アルバイトも同様)。(行政)
115	路上で知らない人が「私、だれか分かる？」と声をかけられるのが不愉快です。 身内のお葬式に目の不自由な人が居ると恰好悪いと言われ出席を断られました。
116	ヘルパーさんがお仕事中に美容院、歯科、病院などで、時間給がつかないのが、時間が束縛されているのに不合理に思います。
117	自転車のマナーの悪さ！視力障がいの為、ヘルパーと共に並んで歩いていると後から2人で並んで歩くと言われた。(自転車に乗っている人)
118	(障がい)年金も減らされている。年金から介護保険を引かないで欲しい。
119	本人(精神障がい者)がトラブルに巻き込まれたため、被害届提出のために警察署へ。警察は「精神障がいだから」という理由でまず話も聞いてくれない状況。本人を前にして、「ややこしい」という発言やため息などがあった。聴取が始まったのは、着いて10分以上経ってから。聴取はとても中途半端で、証拠になりうるとして持っていったものもろくに確認してもらえなかった。同行してもらった本人の友人も別室で聴取を受けていたが、「友人はこう言っている。本人は都合の悪いことは隠している」と、警察は友人の意見ばかりを反映させ、本人を疑っている様子。また、「本人はろれつも回っていないし目もうつろ。こんな状態で証言されても厳しい。薬を抜いてから来てくれ」と言われた。
120	知的障がいの男性。家族同居。1ヶ月に1回、パニックになり自宅を飛び出し、4、5日すれば自宅に帰宅される。父親から連絡があり、本人が飛び出したとのこと。数日後に電車で奈良にいと駅近くの交番から連絡を受ける。その際に父親が本人がパニックになることや知的障がいがあるということを警察官に説明した上で、自宅まで送って欲しいと伝えるが県外まで送ることはできないと言われる。駅まで送ってほしいと伝えるが、結局、交番から見送ったとの連絡があった。
121	何かされたわけではないが、差別的な見られ方をされた。 障がいのある方が転居をされ、その際に近隣の方に転居の挨拶を兼ねて、緊急通報装置をつけたので音がすると説明したところ、近隣の方が町会長に「なにかあったらどうする」と相談された。 自分たちの地域に障がい者が住むということで、地域の町会長から相談を受ける。
122	障がい者手帳(療育手帳)を持つ夫婦(妻は車いす利用者)からの相談で、転居前の区の共同住宅で、夫婦は管理人から「(女性らしく)家事をしろ」「糖尿病だからトイレが臭う」「トイレ紙を持ち去っているだろう」などと暴言や差別発言を受けた。管理人に抗議したが受け入れず、家主にも訴えたが「そのような人だから」と言って解決しようとしな。やむなくそこを出て今の区に転居したが当時のことで今も精神的に尾を引いている。
123	身体障がい等のため、当日・期日前投票に行けない。郵便投票をしたいが障害者手帳の級や要介護度が法律の規定に足りない。介助者を派遣したり、インターネットでの投票を認めるなどの対策はできないのか。障がい者の選挙権を侵害するのか。
124	選挙公報の点字版・音訳版の申し込み方法に、FAXの案内があった。視覚障がい者が申し込みをする方法の案内にFAXを入れるのはどういうことか？申込方法に電話の案内もあるが、日中仕事をしているので役所の受付時間中に電話できない。なぜ視覚障がい者が一人でも24時間申し込める方法を考えないのか。

125	投票に行った際、知的障がいのある家族が投票所で「障がい者は証明書か障害者手帳がないと投票できない」と言われた。障がい者には選挙権がないのか。障がい者の選挙権を奪っていいのか。
126	知的障がい者…「お前がやったやろ」と強く詰問され、どうしてよいかわからず「はい」といってしまい、被疑者扱いをされ逮捕拘留された。
127	精神科の病院に通院している市民のかたからの相談。病院に対する不満、親への不満などがあるのかもしれないが、話の内容があまりにも突拍子なため、相談員(職員)自身が内容を理解できなかった。
128	相談者は病気を抱え、車椅子を利用している。商業施設内の ATM コーナーで、順番をめぐって 60 歳過ぎの女性と言いつ争いになった。女性の連れと思われる男性も加わり、警備員も止めに入るほど、騒ぎが大きくなってしまった。騒ぎが収まりそうなときに周囲にいた客の1人から「あんなもん、ここに入れたらあかんで」という発言を受けた。その後、警察が来たが、聴取を受けた目撃者も起こったことを正確に伝えてくれなかった。止めに入った警備員も聴取の際、逃げてしまったと思われる。怖くて、ショックで家から出られなくなってしまった。人権コミュニティセンターと法務局へ相談があったことを伝えて欲しい。また、今後の相談者の来店可否、警備員が警察からの聴取の際に逃げたことについて、商業施設側に確認をして欲しい。
129	市内公園で本市障害福祉サービス事業所利用者に対し、中学生とその卒業生が「しばくぞ」等の暴言を言った。利用者の一人が恐怖を覚え一人で歩けない状態になったということを事業所から当課に「障害者虐待」として通報が入った。
130	両上肢機能全廃の学生の司法書士試験受験に際し、試験主催者に代筆者配置を要望するも拒否される。やむを得ず自分で探すが、適切な代筆者が見つからず難渋する。本人に通学する大学と相談し、先輩学生を紹介していただき、何とか受験することができた。司法試験では代筆者は主催者が用意することになっているが、同じ国家資格の試験なのに対応が違う。そのうえ、試験当日は、代筆者は問題用紙をめくれずカリカリした気持ちで受験することになった。
131	50 歳代女性(国立大学卒業)。PTSD ・トラウマ(子どもの事故死や性的関係の強要)による不安や不満等を抱え、精神医療専門病院へ通院しながら日常生活を送る。学校や教育委員会、警察への不信や不満も多く、フラッシュバック等、症状がきつくなった時に頻繁に電話をかける。「希死念慮あり」「事故死当時の学校や教育委員会、警察の対応等を引きずっている様子」エピソード障がい者支援機関のディサービスを利用してしたが断られ居場所を失った。(十分なサービスを受けるために必要な配慮の不足)中学生とのトラブル(通行中に殴られた)について学校や警察に訴えたが聴いてくれない。また、事実関係も、うやむやにされた。(訴えを真剣に受け止めてくれないために嫌な思いをした)
132	生まれつき足が悪く、身体障害「下肢機能3級」の判定を受けているが、家族に障害に対する理解が得られず「ビッコ」「金食い虫」等の暴言を受けているとのこと。それらが原因で精神疾患も患ったとのこと。現在は仕事に就くこともできず、生活保護を受給しているとのこと。『生活保護受給』ということが本人の中で『人に頼りながら生活している』という後ろめたさがあり、障害年金を受給して、「自分の年金で生活をしている」という気持ちになりたいとの話。
133	犯罪対策など権利を守られるがゆえに生活に支障をきたすケース。保護者の他界等の理由で相続が発生する場合に、他界された方の預貯金が金融機関で凍結された時に、預貯金口座の凍結解除は相続人全ての承諾が必要で、重度の障がいがある方も相続人に対象となる場合は実印が必要となり、意思確認ができない重度の障がい者は、意思決定が出来ないため印鑑登録が市役所では認めてもらうことが出来ない。銀行側は書類が整わないと凍結を解除してくれない。そのため銀行側は後見人制度の利用を提案して来る

	<p>が、後見人を選任するまでに時間を要し、生活費の入った通帳の凍結解除するためには目的が一致しない。しかもこの場合、後見人は同じ相続の権利を有する親族がなる場合が多く、後見人を選択したとしても特別代理人が必要。特別代理人の選定は司法がするとしても、前段階の人選は保護者である後見人が行う場合がほとんどとなることを考えると、制度を利用したとしても本当の意味では問題解決になっていない。銀行側が他の相続人が見つかった時などに、訴えられるリスクを軽減させるためだけに、書類提出を求めており、印鑑登録が出来ない障がい者にとって大きな壁となっている。行政の意思確認出来ない方の実印登録ができないことは、本人を犯罪から守るためにも必要である。しかし銀行側の事情を把握しない状態で、実印の提出や後見人制度の利用提案は、個々の障がい者の生活実態に伴っておらず、差別になっているのではないかと感じている。生活実態に合わせた物で、確認ができる取り組みが必要だと思われる。</p>
134	<p>自転車に乗っていた耳が不自由な相談者(女性 30 歳代)が、乗用車と接触して怪我をした。加害者との話し合いで「耳が聞こえない人の自転車運転の仕方では、こちらも被害者だ。車も損傷し同乗していた妻は切迫流産の診断を受けた。自分の保険での対応はむずかしい。」と言われた。相談者と家族(母)が、この対応は人権侵害ではないかと相談に来所した。</p>
135	<p>悪友からの誘いを断るため、本市に転居することになる。転居先を悪友は知らないのだから家に来ることは無かった。メールでの誘い、電話連絡はあったが対応しなかった。通っている事業所に尋ねてくることもあったが、事業所の協力により悪友と会うことは無かった。その後も電話連絡はあり無視を続けていたが、たまたま電話を取ってしまい、駅に呼び出され金銭を取られる。転居先を知られる事はなく済んだ。</p>
136	<p>大学卒業後、転職を繰り返しながら働いている。直近では特別養護老人ホームで働いたが、夜勤もあり、体調を崩し、2か月で退職した方からの相談。</p> <p>生活保護を受給し、職業訓練を受ける予定で、ホームヘルパー養成研修2級課程も受講中である。アスペルガー症候群と診断されており、仕事上で同時に3つも4つも指示を出されるとパニックになる。部屋の片付けも以前よりできなくなったのでサポートが欲しいとのこと。</p> <p>精神障がい者手帳を取得したが、地下鉄の半額利用と一般のスポーツセンターの利用が無料になる程度しかメリットがない。しかもスポーツセンターでは、一般の利用者と明らかに差別的な対応をされるということに対しての怒りの相談。相談を進めていくと前述のような内容につながった。この方は 30 代半ばの男性で、働いても続けられず、生活面でも不安を抱えている様子を感じられた。前向きに取り組んでいこうとする気持ちも十分にあり、生活保護を受給しながら無理のない働き方ができないか、あるいは、厚生年金の障がい年金の手続きはできなかったのか関係機関等の事実も確認しながら、調整のうえ、就労面は「しごと情報ひろば」に、生活面は「あんしんサポート事業」への相談を勧めた。</p>
137	<p>実父死亡により、義母による遺産相続の権利侵害ではないかのご本人の訴えがありました。義母の判断で、法定相続分より少ない金額の書類にサインさせられた。義母からあなたのためだと思ってするのだといわれたら、そのようにしてしまう発達特性があるが、いったん書類にサインしている以上、法的対応はできないと6人の弁護士に断られている。</p>